

3 保育者としての能力・良識・適正	評価	
	A	良い
	B	普通
	C	不十分
1. 保育者としての良識		
○プライベートにおいても保育者としての誇り・自覚を持った言動を心掛けている。	B	
○幼稚園にはプライベートは持ち込まない。	A	
○子どもや保護者との対応は公平を欠かさない。	A	
○挨拶は積極的に人より先に心を掛け、常に明るく笑顔でしている。	A	
○外来者に対しては、常に明るく誠意をもって接している。	A	
○感謝の気持ちを忘れることなく、言葉・行動で表している。	A	
○服装・髪型・身だしなみを整え、清潔感あるものを心掛ける。	A	
○個人情報守秘義務を厳守している。	A	
○自らの健康管理は自己責任として気をつけている。	B	
○職員間での私語、仕事以外の行為は慎み保育に邁進している。	A	
○幼稚園の資材、電話・コピー・紙・教材などを私用に使わない。	A	
○園内の清掃を責任持って行き、クラス内の整理整頓を実行している。	A	
○園内の公共物を大切に扱っている。	A	
○締切のある仕事・提出物は締め切りを厳守している。	B	
2. 組織の一員としての在り方		
○保育者全員でひとつのチームであることを意識する。	A	
○決められた時間を厳守している。	A	
○他の意見を素直に聞き入れ自分の意見を述べる事が出来る。	A	
○子どものこと、クラスの事を園長に報告・連絡・相談する。	A	
○与えられた担当、当番や役割による仕事は確実に行う。	A	
○経験年数を自覚した言動を心掛け、後輩指導など仕事に携わっている。	B	
○保育者間で偏った人間関係を作らない。	A	
○目上の指示は責任持って実行する。	A	
総合評価	A	
評価・反省		
反省を基に来年度実行・改善すること		